

指定管理者総合評価シート

様式 4

施設名	下総運動公園		
指定管理者	公益財団法人成田市スポーツ・みどり振興財団		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日	～ 令和 11 年 3 月 31 日	1 年目
施設所管課	シティプロモーション 部		スポーツ振興 課

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅰ 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A	
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A	
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A	
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A	
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A	
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A	
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A	
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A	
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A	
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A	
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A	
		危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
			避難経路は適切に確保されているか	A	A
	個人情報保護	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A	
		個人情報等の管理は適切か	A	A	
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A	
	情報公開	情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられてるか	A	A	
		情報公開に関する規程が整備されているか	A	A	
	その他	協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A	
	【総括 Ⅰ】		実施体制の履行状況に関する評価(標準 19 項目・本施設 19 項目)	A	
	指定管理者の自己評価		救急救命講習の実施や災害を想定した定期訓練を実施し、利用者が安心安全に利用できる施設運営に努めた。		
	施設所管課の評価		市直営管理時代の業務を踏襲しつつ、他施設のこれまでの管理実績を活かし、市民がより安心して施設を利用できるよう管理することができていた。		

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅱ サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	S	S
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	S
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	—	—
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	S
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
	その他			
	【総括 Ⅱ】	サービス等の内容や水準に関する評価(標準 19 項目・本施設 18 項目)	A	

指定管理者総合評価シート

様式 4

Ⅱ 評価	指定管理者の 自己評価	年間を通じてきめ細やかに芝生や植栽の管理に努めた。また、施設の利用促進とスポーツ振興を図るため自主事業を開催した。
	施設所管課の評価	野球場のグラウンド整備や運動広場の芝の凸凹の補修に努め、快適で安全な施設を提供していた。また、各種スポーツ教室を積極的に開催し利用者の増加を図るとともに、下総地区のスポーツ振興に努めていた。

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅲ 収支等 に関する 評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか 収支計画と事業計画の整合はとれていたか	A	A
	経費節減	経費削減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか	A	A
	その他			
	【総括 Ⅲ】	収支等に関する評価（標準 6 項目・本施設 6 項目）	A	
	指定管理者の 自己評価	適正に経理事務・予算執行に取り組むとともに、緑地管理もできる限り職員が対応することで経費の削減に努めた。		
	施設所管課の評価	収支計画書に則した適正な予算執行をしており、各指定管理施設の経理事務を適切に行っている。また、施設の維持管理において、対応可能な業務については外部発注でなく職員が行うことにより、経費の削減に努めていた。		

評価項目		評価基準/目標は達成されたか	数値目標	自己 評価	所管課 評価
Ⅳ 目標 管理に 関する 評価	目標①	利用者が安全に利用できるよう施設の管理・運営を行う。		A	A
	目標②	修繕箇所を早期に発見し事故防止に努める。		A	A
	目標③				
	【総括 Ⅳ】	目標管理に関する評価（標準 2 項目・本施設 2 項目）	A		
	指定管理者の 自己評価	定期的な巡回と業者による保守点検を実施している。利用者からの要望にも迅速に対応し、安心・安全に利用いただけるよう施設運営に努めた。			
	施設所管課の評価	利用者が施設を安全に利用できるよう、各施設や設備の点検を定期的実施し、担当課への共有に努めている。また、修繕についても、施設の利用状況や劣化状況等を踏まえつつ対応しており、利用者の事故防止に努めていた。			

V	【総合評価】	I～Ⅳの総括による総合評価	A
---	--------	---------------	---

Ⅵ 特記 事項	特に評価される 点	施設の整備や維持管理に力を入れており、施設環境の向上に努めていた。また、野球場やテニスコートに新たに自動販売機を設置したことや、スポーツ振興事業の積極的な実施などにも取り組み、サービスの向上にも努めた。
	改善が望まれる 点	